

第384号 平成27年1月7日(水)

さいたま市立常盤中学校

〒330-0075

さいたま市浦和区針ヶ谷4-1-9

TEL 048-831-3189

FAX 048-830-1561

<http://tokiwa-j.saitama-city.ed.jp/>

# 常盤中だより



学校教育目標

「心豊かな中学生」

「自ら学ぶ中学生」

「活力あふれる中学生」

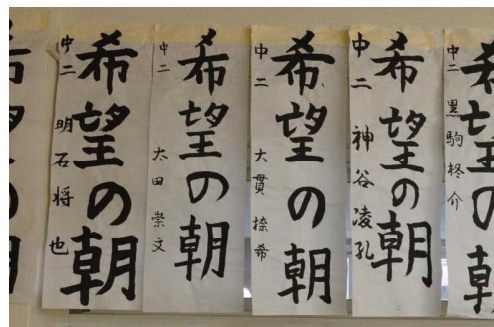


## 仕上げの学期

校長 橋本 栄

皆様には、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年、本校の生徒たちは、学力面で引き続き良好な結果を得るとともに、生徒会・係活動や体育祭、合唱コンクールなどの学校行事、部活動等において、すばらしい活躍を見せてくれました。また、校外学習や未来くるワーク、宿泊学習や学習発表会などの学年・学級の取組でも高い評価を受けることができました。これらは、生徒一人ひとりの日々の取組と保護者の皆様のこれまでの着実な家庭教育の成果であります。また、日頃のPTA活動や後援会の御支援の賜物と心から感謝申し上げます。



さて、3学期は仕上げの学期です。生徒にとって、学習面でも生活面でも大きな転換期となる行事等が待っています。

1年生は、館岩少年自然の教室があります。さいたま市とは全く違う自然環境を体感し、スキー実習の楽しさに感動することでしょう。2年生は、修学旅行があります。古都の魅力、歴史と伝統に見聞を広め、日本のよさを学んでくることでしょう。

そして、もう一つ学んでほしいのが、集団宿泊の意義です。普段とは異なった生活環境の中で、集団での生活のあり方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるよう指導してまいります。

3年生にとっては、進路を自ら選択する初めての決断をすることとなります。学校では進路情報を活用し、進路適性を考えさせ、主体的な進路の選択と将来設計について指導してきましたが、3学期は、卒業後の自分の未来を切り拓く試験等に挑戦することとなります。多くの時間をかけて勉強し、色々な人と相談して準備してきたことと思います。不安もあるでしょうが、私はこれまでの生徒の様子を見て、その集中力の高さを認めています。この生徒たちなら、その集中力を最大限に集約できると期待しています。

3学期、新たなステップにつながる学期でもあります。生徒はこの3学期に一生の宝となる成長の糧を自ら得るはずです。

ご家庭では、ほどよく、目をかけ手をかけてくださるようお願いいたします。

